

愛ことば

～安倉中愛 友よ～

宝塚市立安倉中学校
校長だより

2024(令和6)年
12月25日(水)

第21号

メリークリスマス よいお年を

「若い時は明日が無限。そうやねん。」～終業式で伝えたかったこと～

今日で安倉中の1年間が終わります。この1年間おつかれさまでした。今年の安倉中学校は3年生が様々な場面で立派な背中を見せ、2年生もそのバトンを受け継ぐ成長を見せ、1年生も中学生としての成長を日々感じるようになるなど、全校生が安倉中愛を大切に生活し、委員や当番活動にも地道に取り組み、行事にはものすごいパワーで協力して挑むとても素敵な学校でした。そして、全校生の皆さんは、とても素敵な安倉中生でした。この1年を心に残った行事やキーワードで振り返ってみます。

わ わくわくオーケストラ 1年

1年生が9月27日、兵庫県立芸術文化センターでオーケストラの鑑賞を行いました。いい音楽のあとは健康委員が企画したレクリエーションで学年全体が団結でき思い出多い1日にしました。

か 歌劇鑑賞 2年

2年生が11月28日に宝塚歌劇団月組のミュージカル・クエスト『ゴールデン・リバティ』Takarazuka Spectacular『PHOENIX RISING (フェニックス・ライジング)』-IN THE MOONLIGHT-を鑑賞しました。初めての人も多く圧倒的な演技に大興奮でした。

い いちゃぱりちょ～で～ 3年修学旅行

修学旅行のスローガンは全校生も覚えてしまう「いちゃぱりちょ～で～」でした。「一度出会えば皆きょうだい」の沖縄方言は安倉中愛応援歌の2番の歌詞にもなりました。階段踊り場の掲示物は今も沖縄の思い出を蘇らせてくれます。

と トライやる・ウィーク、発表会 2年

9月9日～13日の1週間62の事業所で2年生が頑張りました。11月6日には発表会を行い、実行委員を中心とした楽しいひとときとなり体育館壁面の壁新聞も読みごたえありました。事業所へのご挨拶など運営協議会や保護者の皆様にもたくさんお世話になりました。ありがとうございました。ある生徒が最近再訪問した事業所で「トライやるで学んだからには、ここはこうしないといけない」とその成長ぶりを発揮してくれていたとの報告も受けています。

き 輝師 生徒会スローガン

6月27日の生徒総会で改めて執行部からこのスローガンと共に活動方針が提案^{ていあん}されました。「輝く足跡を一步ずつ残していこう」という意味です。「輝」輝かしい人生、光り輝く個性を大切にしよう、「跡」これまで先輩方が築いてきたもの、歩んできた足跡を受け継ぎ、そして自分たちの足跡を立派に残していこうとする思いのこもったスローガンのもと頑張ってくれました。



は ハチ高元 転地学習 1年

学年スローガンは「ハチ高原」ではなく「ハチ高元」でした。～「班」で「力」を合わせて「高」め合い「元」氣に行こう～という目標のもと集団としてのルールの確認と仲間作りを行いました。当時はまだまだ小学生っぽかった1年生も今ではシャキッと安倉中生らしい人も増え、生活の充実につながっているようです。

あ 安倉中愛

やはりこれは外せません。全校で大切にしている愛ことばです。「あ」は、何にでも「ありがとう」と思える感謝の心と誰にでも自然^{じぜん}にその人なりのさりげない「あいさつ」をする心。「い」は、たった一つの尊^{とうと}い「いのち」。自分の命も他者の命を大切にする心、思いやりの心。「いじめがない」そしてどんな差別も許さない強くてやさしい心。は安倉中がこれからも皆が居心地のいい愛であふれる学校になるために大切にしていきましょう。

す 相撲観戦 宝塚場所 2年

12月12日に宝塚市制70周年令和6年冬巡業大相撲宝塚場所の観戦に2年生が当選しました。他学年や他校からの羨望^{せんぼう}に後ろ髪はひかれつつも、ど迫力の取組にスポーツセンター2階席は大盛り上がりでした。「安倉中学校さんへ」と添えていただいた力士5名のサイン色紙はいい記念になりました。

か ガクテンソクさんがやってきた。

8月21日に本校出身の漫才コンビ「ガクテンソク」さんがABC放送「相席食堂」の収録で本校を訪れてくれました。奥田さんとよじょうさんがそれぞれ所属していた剣道部とバスケット部では部員の皆さんの協力のもと一緒に活動していただきました。ちなみに学校できたスイカを校長室で一緒に「相席」していただいた場面は全てカットになっていました！？

無限 無限大数 安倉祭スローガン

全校生が一堂に会しての安倉祭が「無限大数」のスローガンのもと10月25日に行われました。生徒の皆さんのパワーが随所^{ずいしょ}に見られた合唱、展示、ステージの1日でした。全校生でのまとまりを大切にしようする中での安倉祭での感動がその後の安倉中の空気感を作ってくれていると感じています。